



冬の感染拡大防止に向けて

気温の低下や積雪の季節を迎え、屋内で暖房や窓を閉めた活動が増えます。
また、社会経済活動も活発となることから、感染拡大を回避するために、
基本的な感染防止行動を実践しましょう。

令和3年11月1日

北海道

道民及び 道内に滞在 している皆様

◆「三つの密(密閉・密集・密接)」の回避や「人ととの距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗いなどの手指消毒」をはじめとした基本的な感染防止行動を実践しましょう。
特に、「換気」など屋内での感染防止行動を実践しましょう。



特に外出 の際は

◆発熱や咳など体調が悪い場合には外出を控えましょう。



特に飲食 の際は

◆飲食の際は、北海道飲食店感染防止対策認証店など、感染防止を徹底している飲食店等を選び、短時間で、深酒をせず、大声を出さず、会話の時はマスクを着用するなど、感染リスクを回避しましょう。
特に、大人数の飲食の際は、より一層注意しましょう。



事業者 の皆様

◆業種別ガイドラインを確認し、感染防止に取り組みましょう。
職場においては、特に「休憩室」、「喫煙室」等における感染防止に取り組みましょう。

◆飲食店等においては、感染防止の取組をアピールできる
北海道飲食店感染防止対策認証制度の認証を取得しましょう。



学校

◆学校では、衛生管理マニュアルに基づき、全ての教育活動において、感染防止に取り組みましょう。



イベントの開催

期 間 11月1日(月)から当面の間

○人数上限※1

5,000人 又は 収容人数50%以内のいずれか大きい方

○収容率※1

[100%以内] 大声での歓声・声援等がないことを前提としうるもの※2
(席がない場合は適切な間隔)

[50%以内] 大声での歓声・声援等が想定されるもの※3
(席がない場合は十分な間隔)

※感染予防が徹底されない場合は無観客・オンライン配信での開催に加えて、延期又は中止を検討する。

※1 人数上限と収容率でどちらか小さいほうを限度とする(両方の条件を満たす必要)

※2 クラシック音楽コンサート、演劇、舞踊、伝統芸能、芸能・演芸、式典、展示会等

※3 ロック、ポップコンサート、スポーツイベント、公営競技、公演、ライブハウス・ナイトクラブでのイベント等

- イベントの開催に当たっては、業種別ガイドラインを遵守するとともに、国の接触確認アプリ(COCOA)の導入や名簿の作成などを徹底しましょう。
- 全国的な移動を伴うイベント又は参加者が1,000人を超えるイベントの実施に当たっては、開催要件等について、道に事前相談してください。

道は市町村や関係団体等と連携して、感染拡大防止に向けて取組を進めます

感染拡大防止に向けた取組

(1)予兆の早期探知と対応

- 誰から感染したかを把握するための「さかのぼり調査」の徹底
- 集団感染への迅速な対応(現地対策本部の迅速な設置、広域支援チームの迅速な編成等)

(2)感染防止意識の醸成を図る普及啓発

- 屋内活動や会食機会の増加を見据え、基本的な感染防止行動の普及啓発
- 忘年会、クリスマス、年末年始など、季節的な行事に当たっての普及啓発
- 漫画やイラストの活用など、若者に向けた普及啓発
- 地域の感染状況に応じた振興局毎の普及啓発

医療提供体制の確保

- 感染拡大に備えるための新たな方針の策定
- 「確保すべき病床数」「保健所・地域の医療機関の体制」を盛り込んだ「保健・医療提供体制確保計画」の策定
- 新たな方針や計画を踏まえた医療提供体制の着実な整備・確保

ワクチン接種の促進

- 若年層の接種率向上に向けた普及啓発
- ワクチンの効果や接種後の感染防止に関する普及啓発
- 3回目の接種に向けた市町村への支援

日常生活の回復に向けた取組

- 北海道飲食店感染防止対策認証制度の普及促進
- 国が行う技術実証との連携による課題の整理等